

令和4年度事業報告書

一般社団法人地域医療機能推進学会

令和4年度事業報告

令和4年度において、一般社団法人地域医療機能推進学会（以下、学会という。）は、設立の目的である独立行政法人地域医療機能推進機構等（以下、JCHOという。）に勤務する学会会員の資質の向上、地域医療に関する調査研究及び教育の促進を図り、もって地域医療の向上及び医学・医療の発展に寄与するための各種事業を実施した。

また、学会会員の特典として行っている福利厚生制度の充実を図るため、学会会員への利用促進を図るとともに、新たな福利厚生制度の導入を検討し実施した。

なお、令和5年3月31日時点の会員数は18,056人であった。

令和4年度に学会が実施した各種事業は、以下のとおりである。

1. 社員総会、理事会を下記のとおり開催した。

(1) 社員総会

- ・令和4年6月30日、理事及び監事の任期満了に伴う改選の件、第8期計算書類の承認の件、令和4年度事業計画案承認の件、令和4年度予算案承認の件について書面決議が行われ承認された。
- ・令和4年7月22日、理事1名選任の件について書面決議が行われ承認された。

(2) 理事会

- ・令和4年6月8日、理事及び監事候補者決定の件、第8期計算書類等承認の件、令和4年度事業計画案承認の件、令和4年度予算案承認の件、第8回JCHO地域医療総合医学会の開催地及び会長の選出、また一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項による第8回定時社員総会書面決議提案の件について決議が行われ承認された。
- ・令和4年6月23日、「一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会運営要綱」の一部改正の件について書面決議が行われ承認された。
- ・令和4年6月30日、理事長（代表理事）選定の件について書面決議が行われ承認された。
- ・令和4年7月15日、理事1名選任の件について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項による臨時社員総会書面決議提案の件について書面決議が行われ承認された。
- ・令和4年7月22日、業務執行理事選定の件について書面決議が行われ承認された。

- ・令和5年3月3日、第9回JCHO地域医療総合医学会開催及び会長選出の件、第8回JCHO地域医療総合医学会プログラム委員任命の件について書面決議が行われ承認された。

2. JCHO地域医療総合医学会の開催

学会では、令和4年10月21日（金）、22日（土）の両日、「ウイズウイルス時代の新しい医療と地域づくり」をメインテーマに『第7回JCHO地域医療総合医学会』（会長：島田信也 JCHO熊本総合病院院長）を開催した。

今回は、初めての地方開催として、熊本県熊本市の熊本城ホールを会場に可能な限りの感染予防対策を講じたうえで対面による現地開催とした。JCHO病院等からの参加者は2,342人であった。

プログラムは会長講演に始まり、会長企画、教育講演、継続テーマシンポジウム、シンポジウム、部会企画（教育講演、シンポジウム）等を実施した。また、3年ぶりの開催であるとともに、各病院において新型コロナウイルス感染症に対応されたJCHO職員への感謝や慰労の意を込めた企画を随所に盛り込んだ。

なお、JCHO職員が応募された一般演題541題を含め総演題数は591題となり過去最大の演題数となった。

『第7回JCHO地域医療総合医学会』の企画構成、運営方針等を協議するため下記のとおりプログラム委員会を開催した。（第1回及び第2回は令和3年度に開催。）

- ・第3回プログラム委員会：令和4年5月26日

また、令和5年度に三重県において開催が決定している『第8回JCHO地域医療総合医学会』（会長：住田安弘 JCHO四日市羽津医療センター院長）の各種準備を進めた。なお、『第8回JCHO地域医療総合医学会』の開催方針や企画構成等を協議するために下記のとおりプログラム委員会を開催した。

- ・第1回プログラム委員会：令和5年3月24日

さらに、令和6年度に開催を予定する『第9回JCHO地域医療総合医学会』（会長：村上栄一 JCHO仙台病院院長）についても開催に向けた諸準備を開始した。

3. 地域医療機能推進学会セミナーの開催

学会では、令和4年度に下記の『地域医療機能推進学会セミナー』を開催した。開催にあたっては学会ホームページに開催案内を掲示し、JCHO職員のみならず広く一般の方々にも参加を募った。

- ・『第2回薬剤セミナー（第20回地域医療機能推進学会セミナー）』：令和4年10月22日（土）、JCHOの職種・役職問わず全ての参加希望者及び一般（開

催会場近隣病院の当該職種等)を対象として「診療報酬改定から見る病院薬剤師の業務に対する評価と方向性」をテーマに、熊本城ホールにおいて開催した。参加者は42人であった。

- ・『第2回放射線セミナー(第21回地域医療機能推進学会セミナー)』:令和4年10月22日(土)、JCHOの主任以上の部門管理職及び一般(開催会場近隣病院の当該職種等)を対象として「診療放射線技師の新たな業務範囲の見直しに伴う告示研修」をテーマに、熊本城ホールにおいて開催した。参加者は72人であった。
- ・『第2回臨床検査セミナー(第22回地域医療機能推進学会セミナー)』:令和4年10月22日(土)、JCHOの臨床検査技師及び一般(開催会場近隣病院の当該職種等)を対象として「臨床検査技師を対象としたタスクシフト・シェア」をテーマに、熊本城ホールにおいて開催した。参加者は42人であった。
- ・『第2回臨床工学セミナー(第23回地域医療機能推進学会セミナー)』:令和4年10月22日(土)、JCHOの臨床工学技士及び一般(開催会場近隣病院の当該職種等)を対象として「法改正に伴う、臨床工学技士の新たな働き方(Next Stage)」をテーマに、熊本城ホールにおいて開催した。参加者は24人であった。
- ・『第4回看護セミナー(第24回地域医療機能推進学会セミナー)』:令和5年2月22日(水)、病院等に勤務する看護職を対象として「幸せに生きるためのヒント ネガティブケイパビリティに生きる」をテーマに、Web会議ツールを使用したLive配信により開催した。参加者は466人であった。

4. 福利厚生制度の実施

学会では会員特典としての各種福利厚生制度を実施しているが、今年度においても新たな福利厚生制度を数件追加し、一層の充実を図ってきた。

また、JCHOの新規採用職員全員に入会案内とともに、各種福利厚生制度の紹介パンフレットを配布し、学会への加入促進を図るとともに学会が実施する各種事業について情報提供を行った。

5. 一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会の運営

JCHO地域医療総合医学会事業、研修事業及びその他の事業の企画立案・実施等の各種事業が円滑に行われることを目的として設置した、院長部会、事務部会、看護部会、薬剤部会、放射線部会、臨床検査部会、リハビリ部会、栄養部会、臨床工学部会の運営支援等を行った。

具体的には、部会活動がより積極的に実施されるよう部会ごとに制定した『部会会則』に基づく運営への支援、各部会からの提案による地域医療機能推進学会セミナーの開催、第8回JCHO地域医療総合医学会においては各部会からの提案を取り入れた企画編成を行った。

各部会においては、第8回JCHO地域医療総合医学会の会期に併せての臨時部会総会や、令和5年2月から3月にかけて書面及びWeb会議ツールを使用した部会総会を開催した。

6. 会員への情報発信等

学会の広報誌『一般社団法人地域医療機能推進学会だよりN I J I』を2回（春号 vol. 06：令和4年4月、春号 vol. 07：令和5年3月）発行した。掲載内容は、第7回JCHO地域医療総合医学会及び第8回JCHO地域医療総合医学会の開催情報、学会セミナーの実施報告、更に学会が実施する各種事業の案内、会員特典（福利厚生制度）の紹介やキャンペーン情報、部会への情報提供等であった。

また、学会のWebサイトについては近年掲載事項が増すとともにアクセス件数も増加してきたため、セキュリティ対策の強化に重点を置いたリニューアルが喫緊の課題となっている。今年度はWebサイト構築や運用管理について情報収集を行うとともに、一部システムの改修を行った。